

平成22年度 学校評価自己評価 坂町立坂小学校

3学期 教職員の分析 【自己評価】 A:4目標達成, B:3~3.9ほぼ達成, C:2~2.9もう少し, D:0~1.9できていない

		中期経営目標	短期経営目標	評価項目	評価	目標値				評価	成果と課題の分析					
						1学期 達成度	2学期 達成度	3学期 達成度								
確かな学力	確かな学力の定着(ねばり強い子)(よく考ええる子)		①「説明的文章」読解の自立とともに言語事項(基本語彙・文法)の定着を図る。	・ 説明的文章読解の手引きを作成する。 ・ 系統的な言語事項の指導を行い、定期的に診断テストを行う。	・ 「読み」のテストの通過率の平均を90%以上にする。	90%	80	86	88	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 主語や述語にラインを引きながら、テストを受けることで90%の児童が85点以上、2/3の児童は、90点以上とれた。</li> <li>・ 読みのテストは達成できたが、全員参加の授業スタイルがまだ不十分である。</li> <li>・ 読みのテスト95%、言語テスト96%、学習規律一人を除き定着。</li> <li>・ 読み取りはできているが、写し間違いや書き間違いが多く見られた。</li> <li>・ 言葉にこだわり読み取るうという児童が増えた。</li> <li>・ テストの設問の意味について考えられる児童が増えてきた。</li> <li>・ 説明文の読み方を児童に提示し、一定の成果を得ている。診断テストから児童個々の課題を明確にできた。統一の授業スタイルの確立までには至っていない。</li> <li>・ 授業スタイルは確立できている。通過率の平均の90%以上ができていた。</li> <li>・ どの子もニーズに応じた学習スタイルが定着し、身に付けることばが増えてきている。</li> </ul>					
			② 学習規律の定着を図り、主体的に授業に参加させる。	・ 本校で統一した「学習のきまり・めあて」を提示し、授業のふりかえりをさせ、全員参加の授業スタイルを確立する。												
			③ 読書量を増やす。	・ 読書指導の工夫と生活習慣の改善により、意欲を喚起し読書習慣をつける。	・ 個人カードに読書記録を取り、年間50冊以上読む児童を85%以上にする。							85%	75	75	85	3.4
生きる力	生徒指導	豊かな心の育成(心豊かな子)	①子どもの良さががんばりを認め、自尊感情を育てる。	・ 学級活動等で人間関係作りに関わる学習を行い、子どもの良さががんばりを認める場を作る。	・ 自分のよいところがいえる児童を90%以上にする。	90%	75	83	88	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集団意識が高く、皆と共に学ぶことが楽しくよきも知っている。</li> <li>・ 自分のよいところ97%(2人が×)、そうじ94%(3人が×)毎週班ごとに振り返りをした。</li> <li>・ 中学年になりまわりが見えてきて、人と比べて自分のよさを認められない児童がいる。</li> <li>・ そうじをまじめに取り組むことが当たり前の雰囲気ができているように感じる。年間を通して目標をもって取り組めたことがよかった。</li> <li>・ 掃除の様子は全校的に改善されている。自尊心の向上については、よく分からない。</li> <li>・ 自尊感情では、84%の児童が肯定的であった。</li> <li>・ ほめられることが増え、よるこんで学校生活を送っている。</li> </ul>					
			② 掃除の徹底をはか	・ 毎月の重点目標について提示し、ふりかえりを行わせる。												
			③家庭学習の習慣を定着させる。	・ 下校後のスケジュール表とふりかえりの指導をする。	・ 家庭学習が毎日できる児童を90%以上にする。 《低-30分・中-45分・高-60分》							90%	85	89	95	3.8
体力向上	健康でたくましい体の育成(健康で元気な子)	①運動の習慣化を図り、健康で運動好きな児童を育成する。	・ 大休憩・昼休憩に外遊びを進め、学級で月1外遊びの時間を持つ。	・ 体育好きな児童を90%以上にする。	90%	80	86	80	3.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3学期になって冬の体力づくりがしんどかったようである。</li> <li>・ 外遊び・体育がとても好きである。</li> <li>・ 3学期は週2回 学級遊びをしている。</li> <li>・ 外遊びは、100%定着。サキット毎時間</li> <li>・ ゲームをよく取り入れてみんなで体を動かす楽しさを味わわせた。外遊びの定着とともに体育の授業の中でしっかりと運動量を確保できた。</li> <li>・ 90%以上の児童が体育が好きである。</li> <li>・ どの児童も喜んで体育に参加し、自分のできることを楽しみながら運動している。</li> </ul>						
		②体力を向上させるための運動や遊びを奨励する。	・ 体育授業を充実させ、体育の時間のどこかでサーキットトレーニングを実施する。													
		③生活リズムや食の大切さについて指導する。	・ 健康カードを用いて、自分の健康について振り返る。	・ 自分の健康に関心を持ち、進んで健康づくりが実行できる子どもを90%以上にする。							90%	80	86	80	3.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯みがきが徹底しにくい。</li> <li>・ 健康カードの振り返り87% (保護者にも協力をお願いするが4人×)</li> <li>・ 給食を食べる取り組みができなかった。</li> <li>・ 生活リズムカードを行うことで、啓発することができた。</li> <li>・ 養護教諭の指導が、子ども達に良く理解できていた。</li> <li>・ 90%以上の児童が好き嫌いなく食べるようになった。</li> <li>・ 3学期は特に毎朝ランニングをする時間を取り実践した。</li> </ul>
		④健康教育の充実を図る。														
情報発信	信頼される開かれた学校の創造	①学校の教育活動や情報を積極的に公開・発信する。	・ 授業研究や理論研修をして、指導力の向上を図り、その成果を地域に公開する。 ・ 学校・学級だより等を継続的に発行し、保護者に経営方針等を知らせるとともに、啓発を図る。	・ 学校評価アンケートで満足度を85%以上にする。	85%	70	85	85	3.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の研鑽を中心に取り組んだ。学年だより15号。</li> <li>・ 学年・学級通信を予定通り発行できた。</li> <li>・ 学級の様子を十分に伝えられなかった。</li> <li>・ H Pや学年・学級通信を通じて、進んで情報発信できていたと思う。</li> <li>・ たよりが多く出されていたが、内容が重なっているものもあったので、分野をはっきりさせると保護者にもねらいが理解されやすいと思った。</li> <li>・ 坂小学校の教育に満足していると回答した保護者が86%以上いる。</li> <li>・ 小・中・幼・保との連携を中心に特別支援学級についてのあり方や指導について情報交換ができた。</li> </ul>						
		②保護者・地域の意見等を積極的に受信し、学校経営に生かす。	・ 学校関係者評価を開催し、自己評価について客観的な評価をしてもらう。													

---